

## 前書き

こんにちは、部長の吉原です。

本日は音楽と展覧の会、そして、アンサンブル部ルームコンサートにお越しいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で音展の延期、アンサンブル部では毎年行われていた様々なイベントの中止、練習時間の短縮など、活動を制限されることが多い一年でした。今年度は昨年できなかったイベントに参加することができ、そして本日、このような形でルームコンサートを開き、お客さんに集まって頂けたことをとても嬉しく思います。

今年度の音楽と展覧の会でアンサンブル部は講堂にて全員で

ベートーヴェンの表敬 ～カノン “人生を楽しめ” による幻想曲 P. スパーク作曲を演奏させていただきました。講堂での演奏はクラシック音楽を演奏することが伝統になっており、厳かな雰囲気があります。静かな空間の中で演奏者の表現する音楽に集中して聴けることが講堂での演奏の良さですが、その特性上、演奏者と聴衆との間に距離ができてしまいます。今回このコンサートを合併教室で行うのは、

**「演奏者と聴衆の距離を出来るだけ無くし、一緒に音楽を楽しむ」**

ためです。是非楽しんでお聞きください。また、部員紹介も合わせて載せてありますので、そちらもご覧頂けると幸いです。